

### 1. 基本情報（令和5年3月31日現在）

人口	22,756人	保護率	0.466%
----	---------	-----	--------

### 2. 支援状況（令和3年度）

新規相談受付件数（人口10万人当たり）	14.6／月				
プラン作成件数（人口10万人当たり）	2.2／月				
就労支援対象者数（人口10万人当たり）	0.4／月				
就労・増収率（%）	100.0%（1/1）				
任意事業等の実施状況（令和5年度（予定））					
支援会議	就労準備	家計改善	シェルター	地域居住	子ども
○	○	○	×	×	×

### 3. 事業の概要等（令和4年度）

実施方法	★委託（にかほ市社会福祉協議会） 自立相談支援事業・就労準備支援事業、家計改善支援事業との一体的実施及び被保護者向就労準備支援事業、被保護者家計改善支援事業を一体的に委託
事業概要	・主任相談員1名、就労準備支援担当者1名、家計改善支援担当者1名を常時配置している。 ・事業所内において、PCを使用した事務系作業・電話相談、支援対象者の手続きへの同行など、特性に合わせた支援を実施している。
事業費	16,208,500円
その他特記事項	・相談が解決した後や、プラン終結後も、アフターフォローとして関わっているケースがある。新規相談よりも同一人物による別相談の傾向が強い。

### 4. 事業の立ち上げプロセス

開始前

社協にはこれまでも制度のはざまに置かれた生活困窮者に寄り添い、継続した支援を行ってもらっていたところ、複数の問題が重複する世帯の自立には、世帯員の就労及び適切な家計改善が必要であったことから、当初から三位一体実施の検討をしていた。

事業の立ち上げ

【8ヶ月前～5ヶ月前】

- ・委託予定先への事業説明及び資格保有者の確認
- ・全国研修会へ所長が出席

庁内の財政部局との調整【4ヶ月前】

- ・市長、副市長、財政部局を交えた協議
- ・費用対効果、補助対象経費等を総合的に検討し、委託業務として実施する方向性を確認。
- ・委託予定先との委託料の協議

委託先の検討【3ヶ月前】

- ・委託先については、にかほ市社会福祉協議会への委託を検討。
- ・就労準備支援事業と家計改善支援事業についても同じタイミングで立ち上げ、3事業を一体的に実施できるよう、支援員の配置の仕方等について委託先と調整を行った。

平成27年4月 事業開始

事業実施

複数の問題を抱える世帯に対して、専門の担当が役割分担ができた。相談先が一本化でき、どんな相談でも一度受けられるようになった。  
・実績：利用者40名、就労支援1名、家計相談2名（令和4年度）  
・離職による困窮状態から、再就職と家計改善の支援を受けて、自立への道筋が分かった。